

# 地域クラブ活動への取組概要（富士川町）

## 自治体の基本情報

人口	13,692人	公立中学校数	1校	公立中学校生徒数	291人
部活動数	運動部：11部活 文化部：3部活	部活動改革 担当部署名	富士川町教育委員会 教育総務課・生涯学習課	協議会等の名称	地域クラブ活動への展開について意見交換会

## 地域クラブ活動（体験会を含む）概要

実施日時	令和8年1月26日（月）～2月28日（土）
実施種目	男女ソフトテニス、卓球、剣道
活動場所	・男女ソフトテニス（利根川公園テニスコート） ・卓球（ふれあい広域体育館） ・剣道（ふれあい広域体育館・富士川中学校体育館）
指導者について	各スポーツ少年団指導者
移動手段について	保護者送迎
費用負担について	試行期間中の参加料等の費用負担はなし

### 【活動の成果】

スポーツ少年団と連携してスポーツ少年団の受け入れが可能な競技（男女ソフトテニス、卓球、剣道）について、スポーツ少年団の活動がある日は部活動はなしとして、1月下旬から2月に試行期間として運用を開始した。  
また、試行期間中は中学校全ての部活動顧問の配置を複数として、1人あたり週2、3日の担当に割り振り柔軟に対応できるようにした。

### 【活動の課題】

特に今まで部活動のみでスポーツ少年団に入っていなかった生徒は、平日は活動時間が遅くなり保護者による送迎も必要となるため、スポーツ少年団への参加にハードルが高い生徒がいる。部活動だけをやりたい子をどう拾っていくかなど今後アンケートを実施するなどして検討していく必要がある。また今後認定地域クラブ活動化していった際の認定指導者の確保や謝金などの財源確保、受益者負担など様々な検討課題がある。

### 【今後の対応と来年度に向けて】

試行期間終了後の令和8年3月にアンケートを実施して試行期間で出た課題について教育委員会、学校、スポーツ少年団で共有して検証を行う。  
対象競技（男女ソフトテニス、卓球、剣道）について、令和8年度中の本格運用に向けて検証等を行っていく。

# 活動資料(チラシ・写真・実施要項等)

令和8年1月20日

保護者各位

富士川町立富士川中学校  
校長 小池 剛

## 富士川中学校の部活動地域展開について

厳寒の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校教育活動に対し、深いご理解とご協力をいただいておりますことを心より感謝申し上げます。

さて、標記の件につきまして、これまで富士川町教育委員会や地域スポーツ少年団と検討を重ねてきました。令和8年度からの部活動地域展開での改革実行期間スタートに向けて、1月26日(月)より試行期間として運用を試みる運びとなりました。

つきましては、以下のような計画で富士川町の部活動地域展開に伴う本校の部活動の在り方を検討していきますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- 対象の部活動：男女ソフトテニス部・卓球部・剣道部
- 期間：1月26日(月)～2月28日(土)
- スポ少の活動場所等

	活動場所	活動日	平日時間	土日時間
ソフトテニス	利根川公園	火金土日	19:00～21:00	13:00～16:00
卓球	ふれあい体育館	火～日	19:00～22:00	14:00～18:00
剣道	ふれあい体育館 富士川中体育館	火 土	19:00～21:00	19:00～21:00

- 内容
  - ・スポ少のある日は部活動はなしとし、家庭学習や余暇時間の確保をします。
  - ・生徒アンケートを取り、スポ少参加者や実態把握をします。
  - ・参加を強制するものではありません。個人の自主的・自発的な参加です。
  - ・継続してスポ少指導者と連携し、活動の調整をします。
  - ・送迎についてはご家庭でお願いします。
  - ・学校での部活動日は以下の表のとおりです。(※はスポ少活動日です)

	月	火	水	木	金	土	日
男子ソフトテニス	なし	*	部	部	*	*	*
女子ソフトテニス		*	部	部	*	*	*
卓球		*	*	部	*	*	*
剣道		*	部	部	部	*	なし

問い合わせ  
富士川町立富士川中学校  
教頭 河野・佐野  
0556-22-2195

## 富士川中学校 部活動の地域展開のお知らせ

全国的な少子化に伴う生徒数の減少により、学校単位での部活動維持が困難になっている現状があります。また、教員の長時間勤務も社会問題化しており、国は令和5年から休日の部活動を段階的に地域へ移行する方針を示しました。令和8年度からの本格的な「改革実行期間」に向け、富士川町では令和7年度の統合を機に、教育委員会を主体とした地域スポーツ少年団(以下、スポ少)との連携を進めていきます。

### 1. 改革の目的とメリット

- 専門的な指導：各分野の専門家や経験者から直接指導を受けることで、技術や知識の向上が期待できます。
- 交流の促進：小学生や他校の生徒、地域住民との交流を通じて社会性や協調性を養います。
- 「自分時間」の確保：部活動と地域活動の重複を整理し、休養や家庭学習の時間を確保して疲労やストレスを軽減します。
- 教育の質の向上：教員が授業準備や生徒へのきめ細かな指導に専念できる環境を整えます。

### 2. 各部活動の現状と令和8年度以降の方向性

現在、富士川中学校には運動部11、文化部3がありますが、部員数や活動状況によって今後の対応が異なります。

区分	対象部活動	今後の方向性・対応案
スポ少等と連携	男子テニス、女子テニス、卓球、剣道	土日はスポ少で活動します。平日はスポ少がある日の部活はなしとしてスポ少参加を促していきます。
部活動指導員による指導	バドミントン	バドミントンは部活動指導員による指導を継続します。スポ少に参加している生徒もそのまま継続します。
合同チームの編成	野球、女子バスケ	野球は現在も他地区と合同チームを組んでいます。令和8年度の入部数次第では、合同チームの継続、または募集停止の可能性があります。
スポ少のない部活動・文化部	野球、陸上、男女バスケ、バレー、弓道、吹奏楽、美術	これまで同様、学校での活動を継続します。

クラブチーム等の外部団体で活動	水泳、硬式テニス、空手、サッカー、硬式野球、レスリング等	これまで同様、それぞれの所属先で活動してください。中体連主催大会への出場についてはCSS運用規定に則り学校がサポートします。
-----------------	------------------------------	--

### 3. 今後のスケジュール(予定)

本格運用(令和8年4月～)に向けて、対象部(ソフトテニス・卓球・剣道)は、以下の通り準備と試験運用を行います。

- 令和8年1月～2月：試験運用期間
  - 土日の活動はスポ少へ参加します。また、平日にスポ少のある日は部活動はなしとし、スポ少の参加を促していきます。
  - 顧問の配置を柔軟にし、教職員の部活動に対する負担軽減を図ります。
- 令和8年3月：検証・改善
  - 試験運用で出た課題を教育委員会・学校・スポ少で共有し、修正を行います。
- 令和8年4月：本格運用スタート
  - 原則として、対象部の休日の部活動は地域展開への移行を実現します。平日にスポ少がある日は部活動を行いません。大会の引率指導や事務手続き等は部活動顧問が担当します。
  - 顧問を複数配置できるようにし、負担軽減と教育の質の向上を目指します。

### 4. 保護者の皆様にご留意いただきたい点

- 費用負担について：地域の活動へ移行することで、施設利用料や参加費、傷害保険料などの受益者負担が発生する可能性があります。また、国や自治体の支援(公的負担)について調整中です。
- 送迎について：活動場所への移動手段は各家庭での協力をお願いすることになります。
- 大会への参加：中体連主催や協会主催大会等の申し込みや、当日の引率、役員業務などは、引き続き部活動顧問が行います。
- 試験運用中の怪我：自転車の自損事故や活動中の怪我については、PTA親子安全会での補償を想定しています。

【お問い合わせ先】  
富士川町教育委員会 / 富士川中学校